

警察署協議会議事録

協議会名	令和7年第1回宮城県河北警察署協議会
開催日時	令和7年5月20日(火) 午前10時00分から 午前11時30分まで
開催場所	宮城県河北警察署会議室
出席者等	<p>1 協議会委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出席委員～吉田厚子会長、菅野治副会長、西條ひろみ ・ 欠席委員～日野智 <p>2 警察署側</p> <p>署長、次長、警務会計課長、警務会計課課長代理 生活安全課課長代理、地域課長兼生活安全課長、刑事課長 交通課長、警備課課長代理</p>
議事概要	別紙のとおり
備考	

備考 所定の欄に記載することができないときは、別紙に記載の上、添付すること。

議事概要

1 報告事項等

(1) 管内の治安情勢について（令和6年1月から令和6年12月末日）

- ・ 刑法犯認知件数
- ・ 特殊詐欺発生状況
- ・ 人身安全関連事案取扱状況
- ・ 交通事故発生状況

(2) 質疑応答

委員

高齢運転者に対する三陸自動車道の逆走対策について伺いたい。

交通課長

当署管内には3箇所のインターチェンジが設置されており、同インターチェンジには料金所が併設されていないため、逆走の危険性は高いと認識している。

当署は、継続して高齢運転者に対する広報啓発活動を展開するとともに、道路管理者等と連携して河北インターチェンジにおいて道路にカラー舗装の注意喚起をするなど逆走対策を推進している。

委員

身近でインスタグラムのアカウントが乗っ取られる被害の話聞いた。

このような場合の警察の対応を伺いたい。

生活安全課課長代理

警察では不正アクセス被害に係る所要の捜査を実施する。

被害に遭われた場合は、躊躇することなく警察に相談していただきたい。

委員

宮城県内の刑法犯認知件数は減少しているが、河北警察署で微増している要因について伺いたい。

署長

窃盗犯の検挙に伴う余罪事件、知能犯（詐欺被害等）の増加等が微増の要因である。

今後も挙署一体となり特殊詐欺被害防止対策を推進していく。

2 協議事項

(1) 交番・駐在所の最適化について

(2) 質疑応答

委員

駐在所が統合される場合、人数や勤務体制等について伺いた

い。

警務会計課課長代理

駐在所が統合される場合は、地域の実情等を総合的に判断して、統合後の駐在所の勤務員を増強した上で駐在所として保つのか、24時間制の交番にするのかといったように、その地域の治安維持活動にとって最適となるような結論を出し、住民の皆様を示す方針である。

(3) 意見・要望等

委員

現在、桃生地区の住民は約6,200人であり、減少傾向にある。また、桃生地区には小学校が3校あるが、1校に統合された。今後、桃生地区の中学校も小学校と統合される計画がある。このような地域の実情を考えると、桃生地区に3箇所ある駐在所の統合は将来的にはせざるを得ない状況であり、1箇所に統合してはどうかと思っている。

委員

社会情勢の変化等による交番・駐在所の再編について理解を深めることができた。

今後も丁寧な説明をお願いしたい。

署長

貴重なご意見として承りたい。

3 次回の開催予定

- ・ 次回協議会は、令和7年9月頃に開催の予定
- ・ 協議事項等は別途検討